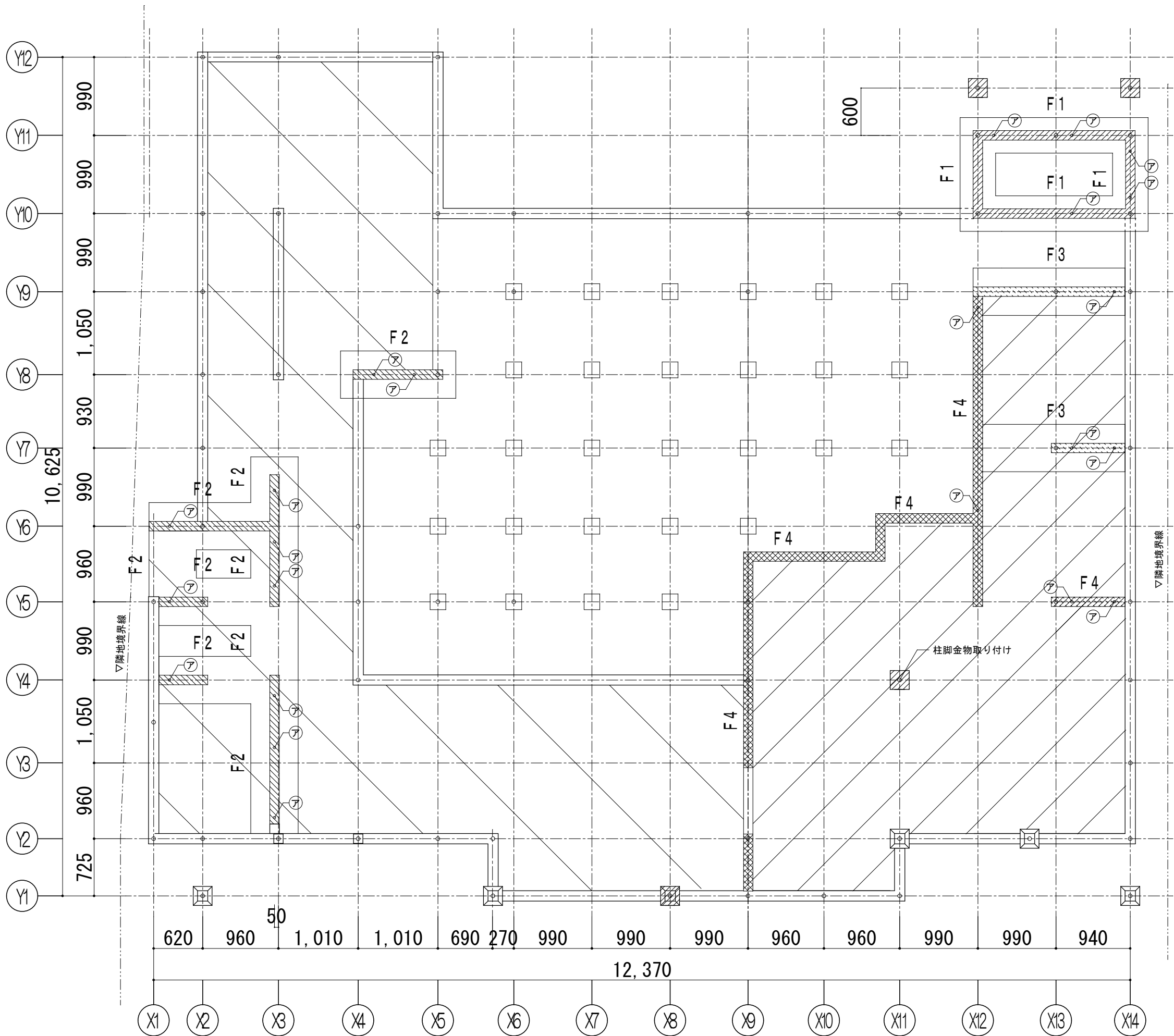




- 既存基礎

〔凡例〕

礎石基礎 (V130 H160)

束石

束石 (台形型)

上部柱

推定

推定

新設基礎

〔凡例〕

束石

束石 (台形型)

基礎F1

基礎F2

基礎F3

基礎F4

新設部材

底盤土間スラブ 厚120
D10-@200シングル タテヨコ共
土間天端 GL-130

土間スラブ 厚120
D10-@200シングル タテヨコ共
土間天端 GL+55

アンカーボルト M12
アンカーボルトは柱芯から200ずれた位置とする。
埋込250以上、アンカー長は土台天端から400以上

株式会社 kyma

一級建築士事務所 石川県知事登録 13898号
一級建築士 第343196号 土用下淳也

担当 年月日
J. Yamamoto 2022/10

訂正

工事番号
22-12

工事名
南部子ども第三の居場所 (仮称) 改修工事

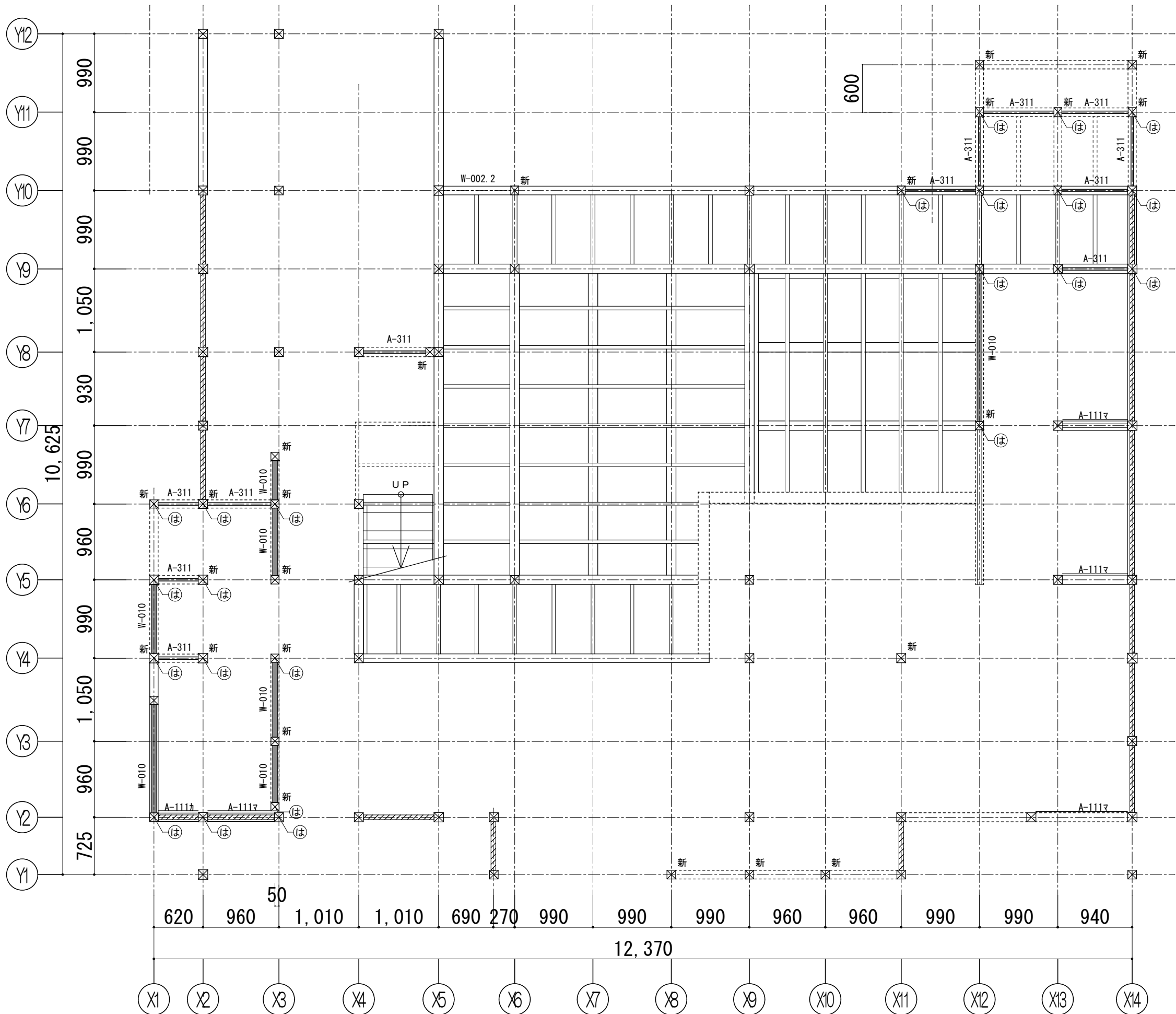
図面名

【補強】基礎伏図

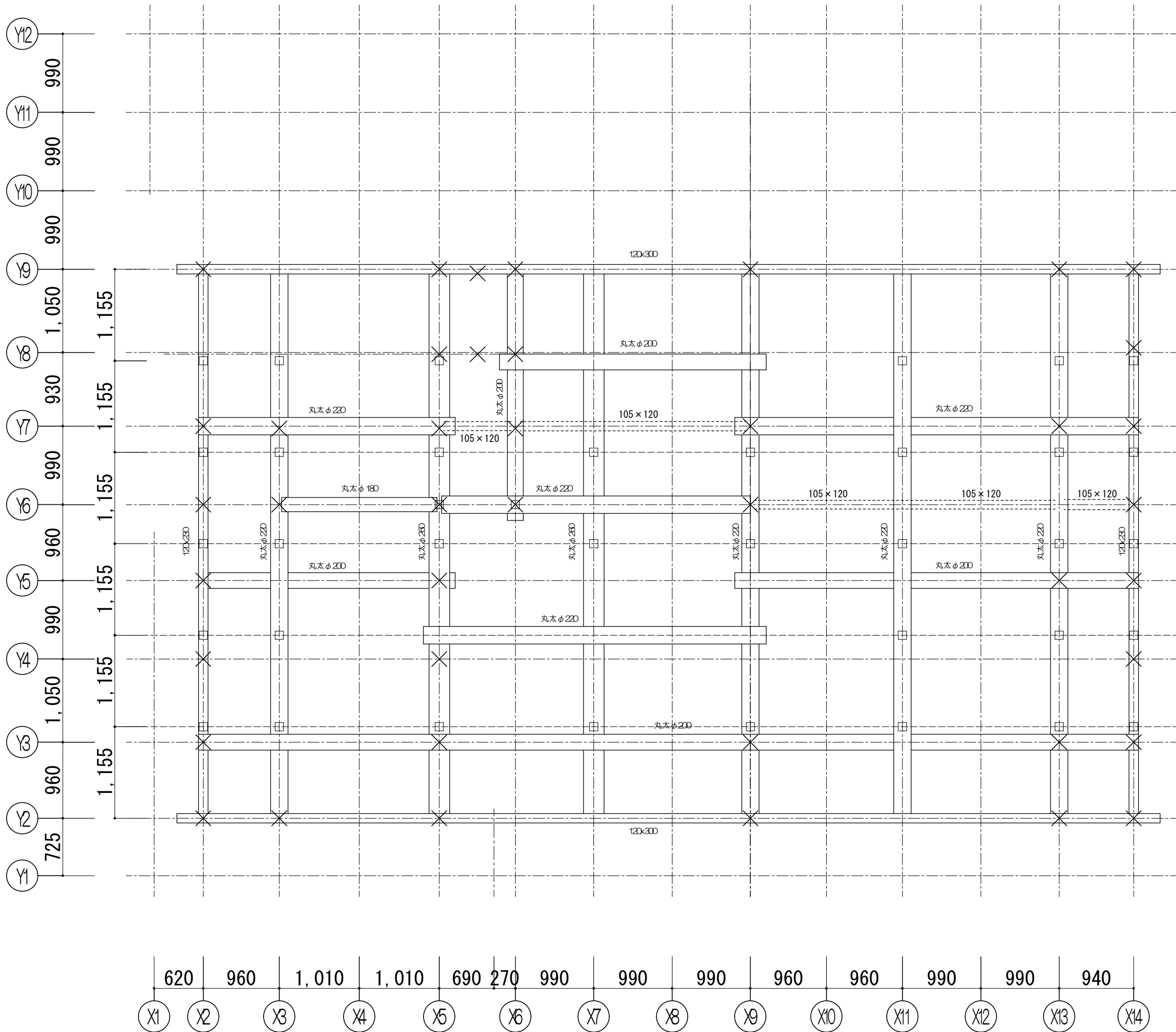
縮尺

1/ 25 (A1)
1/ 50 (A3)

S001



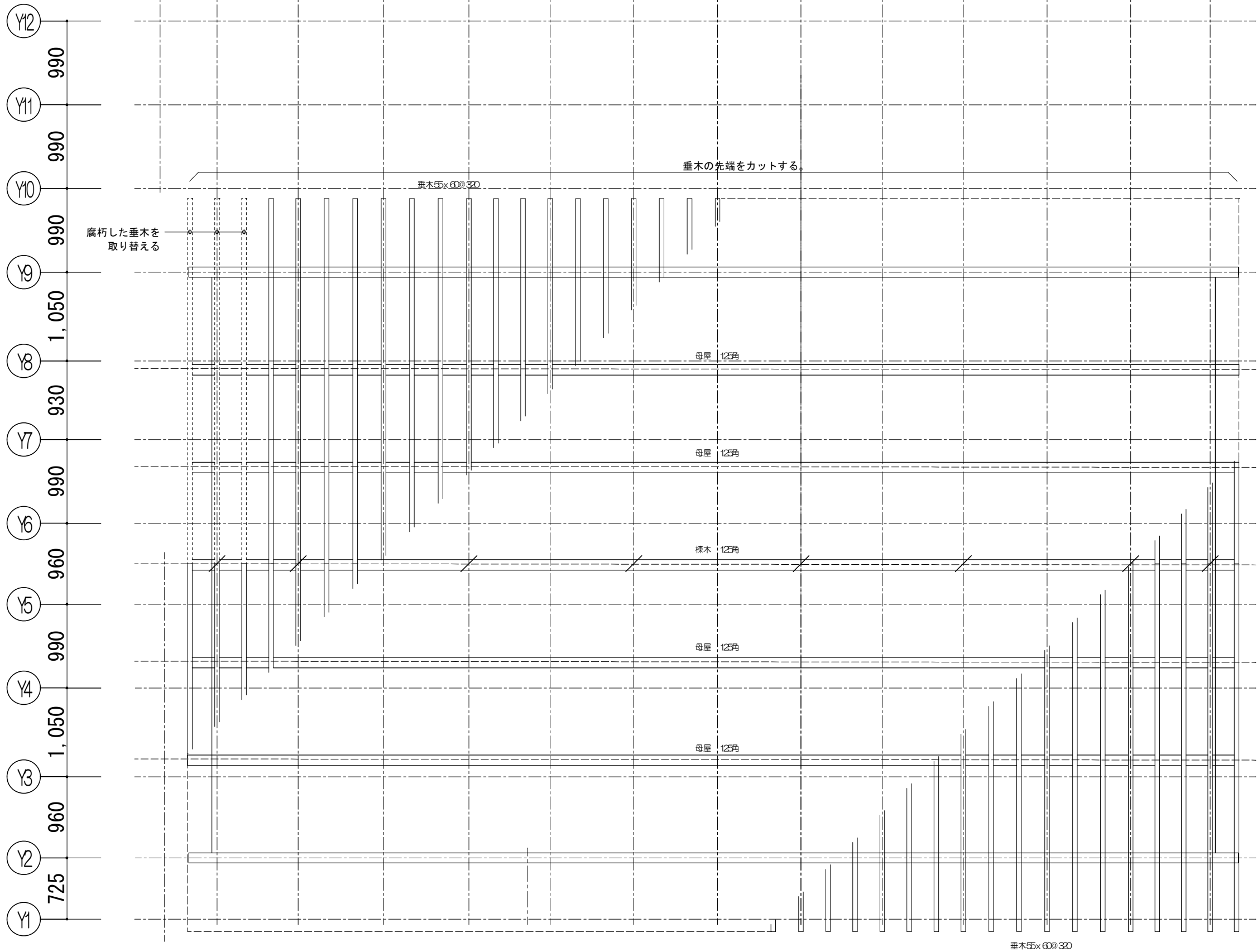
- 既存部材（大引き・根太）を実線で示す。
----- 新設大引き・根太・その他部材を点線で示す。
耐力壁まわりの新設梁は金物にて既存梁に固定する。
新設土台：105×120
新設根太：45×60@495
- 新
□ 新設柱
/// 既存土塗壁
- 補強部材
—— A-111カ 対象壁勝ち大壁 構造用合板厚9
—— A-111ナ 対象壁負け大壁 構造用合板厚9
—— A-311 標準真壁 構造用合板厚9
----- W-002.2 ステンレスブレース〔コボット〕
■ W-010 荒壁パネル両面張り受け材仕様
- （は） 柱脚・柱頭 金物補強（は）10kN用



- [凡例]
- 下部柱
 - 桁・梁 (図示)
 - 束 (特記なき限り105角)
 - 下部束

- 既存部材 (梁・根太・垂木) を実線で示す。
- 新設梁・根太・垂木・その他部材を点線で示す。
耐力壁まわりの新設梁は金物にて既存梁に固定する。
- 新設柱
- 既存土塗壁
- 補強部材

2F+300



[凡例]

母屋 125角

棟木 125角

下部見え掛かり桁・梁

下部束

垂木55x60@320

既存部材（梁・垂木）を実線で示す。

新設垂木を点線で示す。

屋根面

